

農業技能実習評価試験（上級）学科試験は、過去に出題された試験問題の中から、その一部を公開しています。問題は、正誤式と四択式があります。

- (1) 荷^に台^{だい}への飛^とび乗^のりや飛^とび降^おりといった行^{こう}動^{どう}は、
してはいけません。

かいとうらん
解答欄

- (2) 日^に本^{ほん}では、傾^{けい}斜^{しゃ}地^ちで作^さ業^{ぎょう}道^{どう}が整^{せい}備^びされていない
果^か樹^{じゅ}園^{えん}はないです。

かいとうらん
解答欄

- (3) 作^{さく}物^{もつ}は成^{せい}長^{ちよう}すると花^か芽^がが形^{けい}成^{せい}されませんが、
花^か芽^が分^{ぶん}化^か開^{かい}始^しまでの成^{せい}長^{ちよう}を生^{せい}殖^{しよく}成^{せい}長^{ちよう}といいます。

かいとうらん
解答欄

- (4) 定^{てい}植^{しよく}して、果^か実^{じつ}がなり始^はめるまでの期^き間^{かん}を幼^{よう}木^{ぼく}期^きといいます。

かいとうらん
解答欄

- (5) 湿^{しつ}度^どが高^{たか}く、土^ど壌^{じよう}の水^{すい}分^{ぶん}が豊^{ほう}富^ふになると、
果^{くだもの}物^のの糖^{とう}度^どは高^{たか}くなります。

かいとうらん
解答欄

- (6) ウンシュウミカン、ブドウなどの^{しん か}真果は^{しばう へき}子房壁が^{はったつ}発達して
^{かじつ}果実になります。

かいとうらん
解答欄

- (7) ^{き かえ}切り返し^{てい}せん定は、^{しんしょう}新梢の^{せいちょう}成長を^{さか}盛んにします。

かいとうらん
解答欄

- (8) ウンシュウミカン^{せいじゅくき}は、^{ちっそ}成熟期に^{ひ こう}窒素の^{ちい}肥効が小さくなる
^{せひ}ような^{おこな}施肥を^{おこな}行います。

かいとうらん
解答欄

- (9) ^{じょうりよく かじゅ}常緑果樹の^{しせつさいばい}施設栽培は、^{ねん}1年を^{とお}通していつでも
^{せいいく}生育・^{しゅうかく}収穫することができます。

かいとうらん
解答欄

- (10) ^{のうやくとうろく}農薬登録は、^{びょうがいちゅう}病虫害を^{ぼうじょ}防除する^{のうやく}農薬の^{しょう}使用だけを
^{きせい}規制しているものです。

かいとうらん
解答欄

(11) 果樹の生殖器官として、最も適切なものを選んでください。

① 葉

② 茎

③ 根

④ 花 (果実)

かいとうらん
解答欄

(12) 収穫直後は可食状態にないが、追熟処理をすることで可食状態になるものとして、最も適切なものを選んでください。

① カキ

② ブドウ

③ セイヨウナシ

④ ウンシュウミカン

かいとうらん
解答欄

(13) 亜熱帯果樹に属するものとして、最も適切なものを選んでください。

① モモ

② ビワ

③ バナナ

④ マンゴー

かいとうらん
解答欄

(14) ウンシュウミカンの^う浮き^{かわ}皮が^{もっと}最も^{はっせい}発生しやすい^{じょうけん}条件を、^{えら}選んでください。

① ^{こうおん}高温・^{こうしつ}高湿

② ^{こうおん}高温・^{ていしつ}低湿

③ ^{ていおん}低温・^{こうしつ}高湿

④ ^{ていおん}低温・^{ていしつ}低湿

かいとうらん
解答欄

(15) 花芽を^{か が おお}多くつきたい^{ばあい}場合の^{さぎょう}作業として、^{もっと}最も^{てきせつ}適切なものを^{えら}選んでください。

① ^{えだ}枝を^{つよ}強く^き切り^{かえ}返します。

② ^{ちっせいぶん}窒素成分の^{おお}多い^{ひりょう}肥料を^{おお}多く^{あた}与えます。

③ ^{けつじつりょう}結実量を^{せいげん}制限します。

④ ^{どじょう}土壌の^{すいぶん}水分を^{おお}多めにします。

かいとうらん
解答欄

(16) 植物^{しょくぶつ}成長^{せいちょう}調整剤^{せいざい}ジベレリンの^{しょうもくてき}使用目的として、^{もっと}最も^{てきせつ}適切なものを^{えら}選んでください。

① ^{たね}カキを種なしにします。

② ^{たね}ブドウを種なしにします。

③ ^{たね}リンゴを種なしにします。

④ ウンシュウミカン^{たね}を種なしにします。

かいとうらん
解答欄

(17) 病害^{びょうがい}を抑制^{よくせい}するのに効果^{こうか}のある方法^{ほうほう}として、最^{もっと}も適切^{てきせつ}なものを
えら
選^{えら}んでください。

①施肥量^{せひりょう}を増^ふやします。

②養液栽培^{ようえきさいばい}を利用^{りよう}します。

③せん定屑^{ていくず}を土壤^{どじょうひょうめん}表面^しに敷^しきます。

④せん定^{てい}により樹冠内部^{じゅかんにふ}の日当たり^{ひあ}をよくします。

かいとうらん
解答欄